



日本青年会議所不動産部会
に参加してみませんか？

2012年度 不動産部会 活動方針

事業
計画

1. 不動産業界の「課題」を真摯に受け止め、その問題解決や資質向上に努め、業界の社会貢献を推進。
2. 『日本青年会議所不動産部会』からの「価値ある情報」の発信。
3. 情報共有を円滑にするシステムを構築。メディアとも連携し会員拡大。
5. 2012年9月8日（土曜日）建設部会との合同例会の開催
6. 業界として問題となっている課題への対応を考える
7. ホームページを活用情報共有を潤滑にするシステムを構築



日本青年会議所 不動産部会とは

不動産部会 は、土地開発～マンション分譲、戸建分譲、売買～賃貸管理、賃貸業、弁護士、税理士、会計士、設計～建設等々の不動産に関係するさまざまな分野で活躍されている方々で構成されています。その幅広い年齢層から、現役メンバーにとっては、経験したことの無い過去の不況の時代を乗り越えられてきた先輩メンバー方から、その対応策の教を請うことができる場として、また先輩メンバー方にとりましては、現役メンバーより若手の視点での不動産ビジネス情報を得ることができる貴重な団体であります。

2012年度年間日程

| 月 | 不動産部会 | 例会・総会 |
|----|--------------------------------------|-------|
| 1 | 20日(金) 京都「例会・総会」 会場：グランドプリンスホテル京都 | |
| 6 | 23日(土) 仙台「例会」 | |
| 9 | 8日(土) 大阪「建設部会合同例会」 | |
| 11 | 10日(土) 東京「例会」 会場：外国人記者クラブ(有楽町) | |

基本方針

1. 不動産業界の「課題」を真摯に受け止め、その問題解決や資質向上に努め、業界の社会貢献を推進。
2. 『日本青年会議所 不動産部会』からの「価値ある情報」の発信。
3. 情報共有を円滑にするシステムを構築。メディアとも連携し会員拡大。



ご挨拶

『実践力で役立つ不動産部会』
～全国のメンバー 400名へ広がる信頼のネットワーク～

現在の東京の不動産市場は、2007年のアメリカのサブプライムローン問題に端を発し、翌2008年のリーマン・ブラザーズ銀行の破綻が引き金となりおこった「世界的金融危機」の対策として、日本政府が行なった住宅低金利政策により、住宅購入世代のエンドユーザーによる中古住宅市場を中心に活況を呈するまでも、先行きの見えない不透明感から、根本的な改善には至っていない状況です。こうした「経済低成長時代」に突入した今だからこそ、私くしは「明るい豊かな社会を築きあげよう」とする青年会議所の基本理念に立脚し、その「信頼」し合えるメンバーが集まった不動産部会の存在意義が、革めて問われる時だと思えます。私くしは日本青年会議所不動産部会第37代部会長として、メンバーのさらなる発展のための「鍵」を生み出していく所存でございます。

ぜひ一度、日本青年会議所不動産部会に参加頂き、ともにJCライフを豊かなものにしていきましょう。



第37代 部会長

西川 豪一

■ お問い合わせ・お申し込み

E-mail ➡ 運営専務 田中 剛 (東京 JC)
tsuyoshi@tanakacpa.gr.jp

FAX ➡ 03-3361-8836

| | | |
|----------|----------------------------|------------------------|
| お名前 | 年齢 歳 | 会社名 |
| 〒 ご住所 | 1. ご自宅 2. 勤務先 | E-mail @ |
| TEL . | 1. 携 帯 2. ご自宅 3. 勤務先 | FAX . 1. ご自宅 2. 勤務先 |